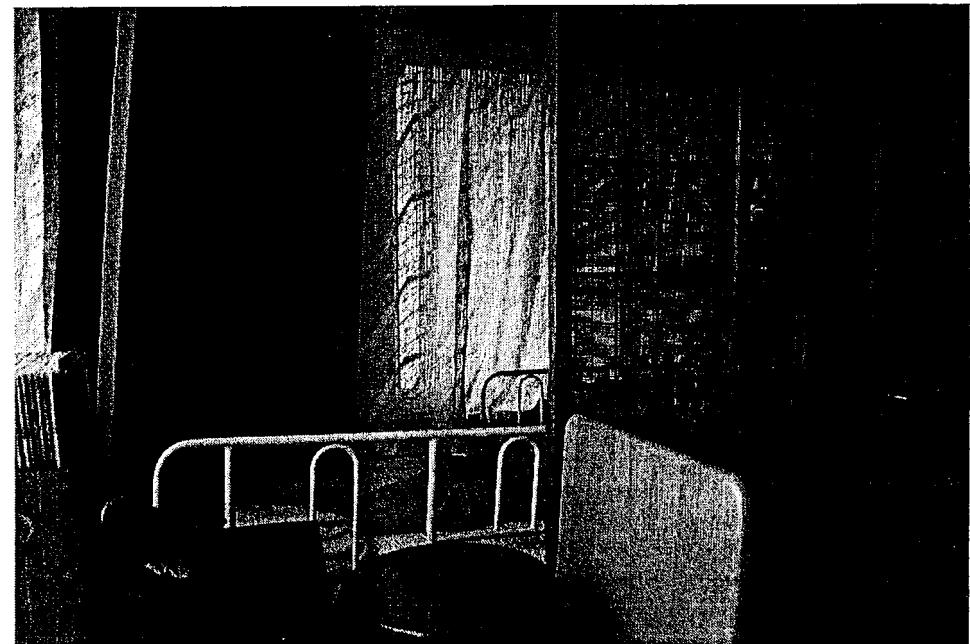
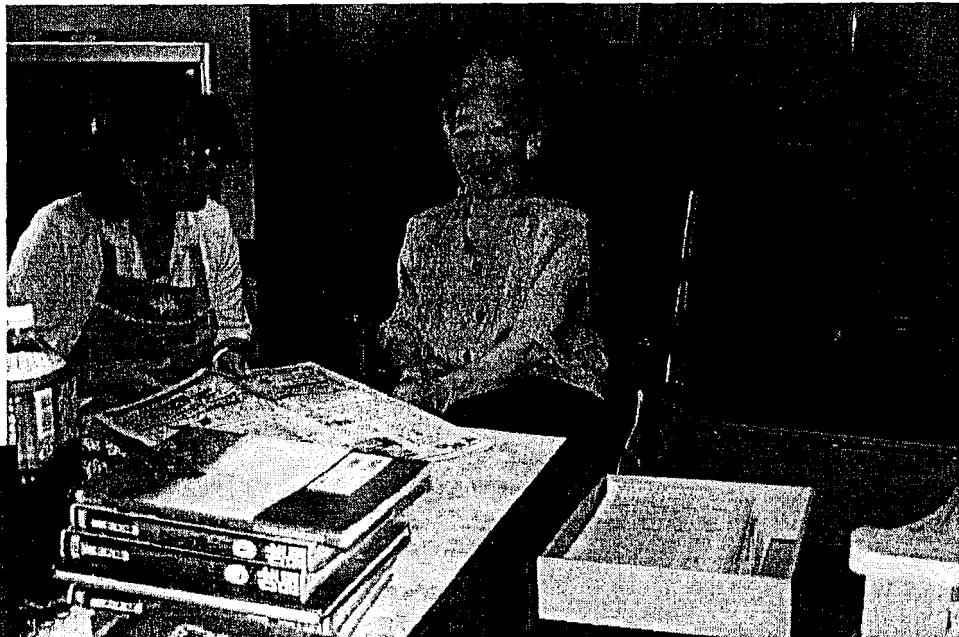




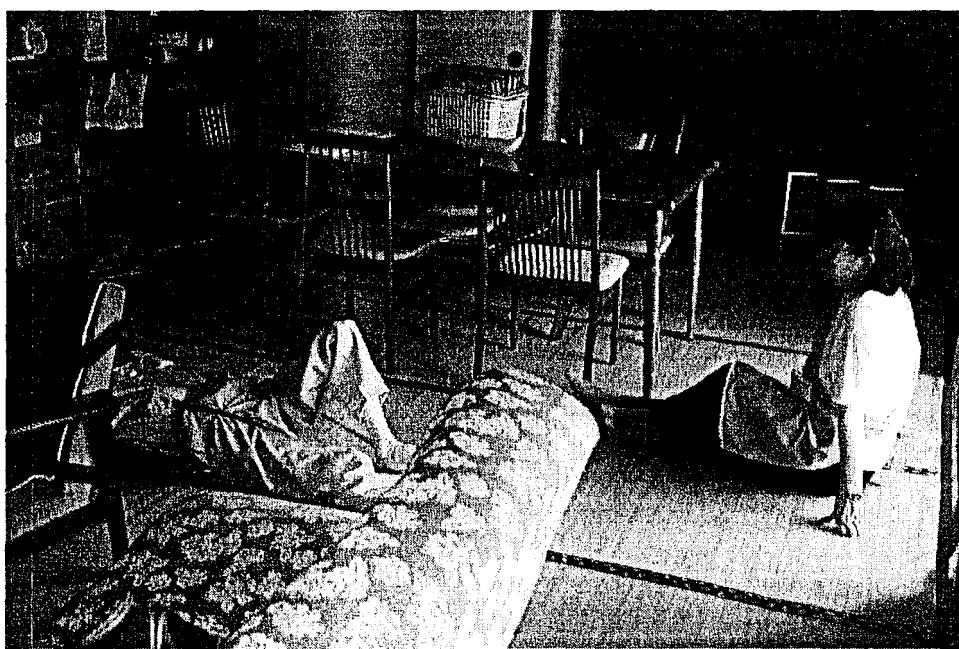
テイケアハウス
おかげり

| | |
|--------|---|
| | ティケアハウスおかげり |
| 設立 | 平成15年8月 |
| 事業主体 | NPO法人おかげり |
| 家屋の特徴 | 築後25年 開発住宅街の民家 |
| 所有権 | 購入 |
| 所在地 | 中小森町 ◇桐原小学校区 人口17,766人 高齢化率14.5% |
| 地域の特徴 | 昭和50年前後の宅地造成により一気に人口増加した小学校区にある比較的新しい自治会 |
| 主な財源 | 介護保険給付 |
| サービス内容 | 介護保険痴呆専用デイ 10人 その他 緊急ショート |
| 次の目標 | 障害者支援（支援費制度） 近隣住民の子育て支援 |



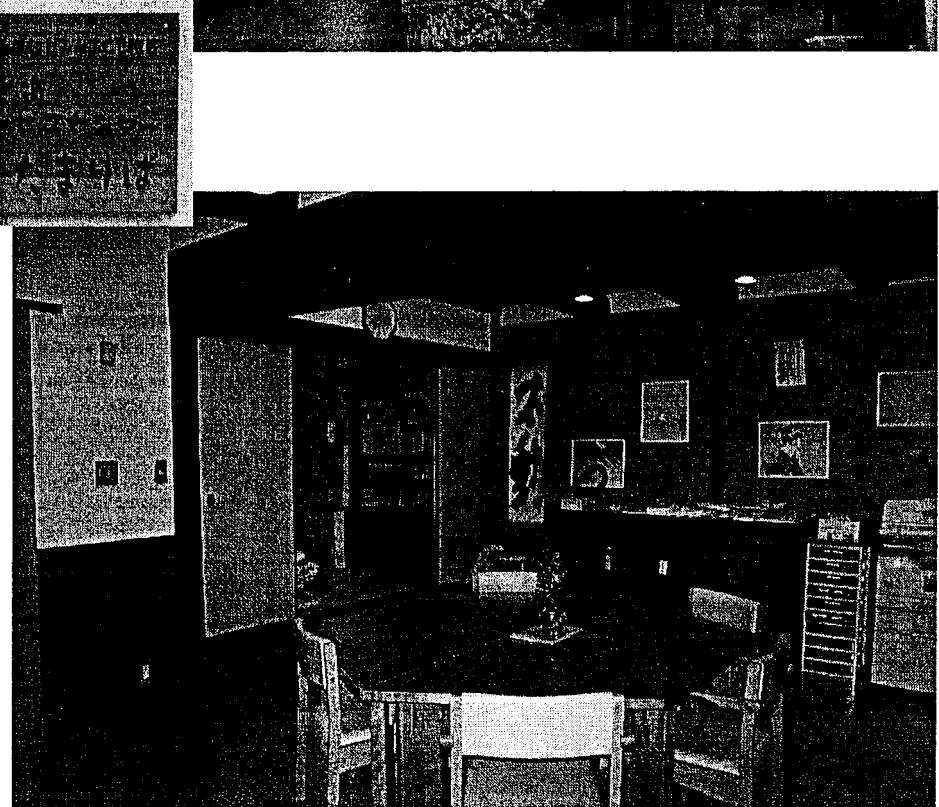


| | |
|--------|---|
| | デイサービス宅老所虹 |
| 設立 | 平成16年4月 |
| 事業主体 | NPO法人虹の会 |
| 家屋の特徴 | 築後約40年 農家住宅 |
| 所有権 | 借家（10年契約） |
| 所在地 | 西本郷町 △金田小学校区 人口13,474人 高齢化率14.7% |
| 地域の特徴 | 昭和50年前後の宅地造成により一気に 人口増加した小学校区にある農村集落 |
| 主な財源 | 介護保険給付 |
| サービス内容 | 介護保険デイ 10人 その他（毎週月曜日） ふれあいサロン 子育てサロン |
| 次の目標 | 緊急ショート |





| | |
|--------|--|
| | あきんど道デイサービスセンター と スペースたまり場 |
| 設立 | 平成16年5月 |
| 事業主体 | NPO法人しみんふくし滋賀 |
| 家屋の特徴 | 築後約170年 町家 |
| 所有権 | 借家（10年契約） |
| 所在地 | 仲屋町元 △八幡小学校区 人口15,063人 高齢化率20.1% |
| 地域の特徴 | 近江八幡の象徴である古い町並みが残る小学校区の沈滞化する商店街 |
| 主な財源 | 介護保険給付 |
| サービス内容 | 介護保険デイ 10人 (スペースたまり場) 映画鑑賞などのイベント 会議室としての貸し出し 観光客や元気高齢者のたまり場 |
| 次の目標 | 緊急ショート |



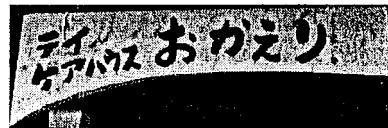


| | |
|--------|--|
| | すぐすくの館 |
| 設立 | 平成13年7月 |
| 事業主体 | NPO法人子育てサポート おうみはちまんすぐすぐ |
| 家屋の特徴 | 築後100数十年 町家 |
| 所有権 | 借家（10年契約） |
| 所在地 | 西元町 ◇八幡小学校区 人口15,063人 高齢化率20.1% |
| 地域の特徴 | 近江八幡の象徴である古い町並みが残る 小学校区の沈滞化する商店街 |
| 主な財源 | 市委託料 |
| サービス内容 | ファミリーサポート事業 子育て支援 保護者等の家事支援 障害児サポート事業 世代間交流ふれあいサロン 子どもセンター など |
| 次の目標 | 介護保険デイサービス (経営基盤の確立) |



コミュニティの再生に向けて

◇デイケアハウスおかえり



地域(桐原学区)が抱える課題

- 地域住民のつながりが薄い
- 一人暮らしや高齢者のみ世帯が増加

コミュニティの再生に向けて

- 痴呆症の勉強会(自治会館を活用)
- 近隣の高齢者のみ世帯のゴミ出し、食材の購入

その他

◇宅老所虹



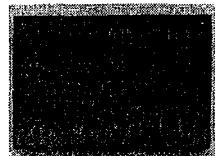
地域(金田学区)が抱える課題

- 自治会の9割が転入されてきた方で、住民の間にすき間
- ふれあいサロンがない
- 住宅街では子育て支援などの課題

コミュニティの再生に向けて

- 自治会行事は必ず参加
- 学区公民館での健康づくりや、介護福祉講座の講師として虹の会を位置づけ
- 育児・子育てサロンや高齢者ふれあいサロンを開き、2つに別れる住民の架け橋に

◇あきんど道デイサービスセンターとスペースたまり場



地域(八幡学区)が抱える課題

- 商店街の沈滞化
- 高齢者のみ世帯が急増

コミュニティの再生に向けて

- 近隣施設と連携したイベント開催
- デイサービス利用者が買い物や散髪に商店街を利用
- 地域住民や観光客のたまり場、交流施設として開放

◇すくすくの館



地域(八幡学区)が抱える課題

- 商店街の沈滞化
- 高齢者のみ世帯が急増

コミュニティの再生に向けて

- 自治会に加入し、商店街事業には必ず参加
- 元気高齢者のたまり場そしてボランティアとしての役割
- 地域住民から、子供服やタオルなどが寄せられるなど温かな目で支援